

全社高障福発第 460 号
平成 31 年 3 月 18 日

都道府県・指定都市
地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 各位

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会
会長 青木佳之 [公印略]

成年後見制度における診断書等の改定
および「本人情報シート」の活用にかかる周知について

本会事業推進につきましては、日頃より種々ご協力を賜り深謝申しあげます。

さて、成年後見制度利用促進にかかる取り組みに関連して、このたび、最高裁判所事務総局家庭局長から本会宛てに、別添のとおり成年後見制度における診断書等の書式が改定される旨の連絡がありました。今回の改定では、診断書の作成にあたってよりの確な判断が行えるよう、福祉関係者が本人の生活状況等に関する情報を記載し、医師に伝えるためのツールとして、新たに「本人情報シート」の書式が作成されています。

平成 31 年 4 月より、各家庭裁判所においてこれらの新書式による運用が開始されることについて、関係者への周知依頼がまいりましたので情報提供させていただきます。貴会におかれましては、同内容について会員センターにご周知くださいますようお願い申し上げます。

記

<今回お送りした文書>

1. 最高裁判所から本会への文書（写）
2. 成年後見制度における診断書の書式
3. 本人情報シートの書式
4. 成年後見制度における診断書作成の手引・本人情報シート作成の手引
5. 成年後見制度における鑑定書の書式
6. 成年後見制度における鑑定書作成の手引

<本件に関する問合せ先>

全国地域包括・在宅介護支援センター協議会事務局 担当：松山

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

社会福祉法人全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内

TEL03-3581-6502 Fax03-3581-2428 Email : z-konen@shakyo.or.jp